

部下・若手職員の育成 ー自ら学び成長するー

■講師



米澤 慎二

(学校法人追手門学院 追手門学院大学理事長・学長室審議役)

高等学校卒業後、国家公務員として香川医科大学、東京医科歯科大学、愛媛大学等で勤務、主に人事系を中心に業務を行ってきた。2014年4月から追手門学院大学で勤務し、「追手門学院大学リーダー養成コース(OLS)」のスタッフとして学生の成長を共有している。また、愛媛大学教職員能力開発拠点SDC/SPOD-SDCとしても活動している。

■プログラム概要

SPOD では SD の講師養成プログラムや SDC 養成講座を実施している。これは、職員自らが「学び、実践し、教える」といった段階的な成長が可能となる SD プログラムである。

一般的にSDにとって最も大切だと言われているのは自己啓発である。本プログラムでは、自己啓発を促し実践力を重視した SD 講師養成手法を学び、さらに、その手法を用いた職員の育成方法を学ぶ。

■主な受講対象

部下や後輩がいる職員であればどなたでも OK です。

■本プログラムの到達目標

1. 人材育成の3原則を説明することができる。
2. SD 講師養成プログラムの内容を説明することができる。
3. SDC 養成講座の内容を説明することができる。
4. 教えることが自己の成長につながることを説明できる。

■日時・会場

日 時 : 平成27年8月28日(金)10:00~12:00

会 場 : 愛媛大学 城北キャンパス